

平成29年6月20日  
九州地方整備局

## 国際クルーズ旅客受入機能高度化事業（第1回募集分）の採択について

～クルーズ旅客の利便性、安全性の確保等を図る事業を実施～

国土交通省では平成29年度から、訪日クルーズ旅客数500万人の実現に向けて、クルーズ旅客の利便性や安全性の向上及び物流機能の効率化を図るため、移動式ボーディングブリッジ等を整備する者に対して補助する国際クルーズ旅客受入機能高度化事業（補助率1/3）を開始したところです。

今般、平成29年度第1回募集分として、九州地方整備局管内では、全国の約3割を占める7港8地区の事業が採択されましたのでお知らせします。

（国費合計 310百万円）

### 【事業概要】

・港湾におけるクルーズ旅客の利便性や安全性を確保し、円滑な受入れを促進するため、地方公共団体（港務局含む。）又は民間事業者が実施する移動式ボーディングブリッジや屋根付き通路の設置等に要する経費に対して補助を行います。

### 【添付資料】

- ・別添1 平成29年度 国際クルーズ旅客受入機能高度化事業 第1回採択事業港一覧（九州地方整備局管内分）
- ・別添2 【参考】国際クルーズ旅客受入機能高度化事業の概要

### 【その他】

・制度の詳しい内容や募集要領等の関連資料につきましては、以下の国土交通省HPをご参照下さい。

（URL：[http://www.mlit.go.jp/report/press/port01\\_hh\\_000185.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/port01_hh_000185.html)）

### 【第2回以降の公募について】

・本年度内に予算の範囲内で第2回の公募を行うことを検討しています。詳細な時期については、追って公表いたします。

### 【お問い合わせ先】

九州地方整備局 港湾空港部 港湾計画課

計画企画官 倉富、港湾計画課長 甲斐

TEL：092-418-3340（代表）、TEL：092-418-3358（直通）、FAX：092-418-3037

平成29年度 国際クルーズ旅客受入機能高度化事業 第1回事業採択港一覧(九州地方整備局管内分)

別添1

港	地区	事業主体	整備概要	平成29年度配分額(千円)	
				事業費	国費
1 下関港	新港地区	下関市	屋根付き通路 旅客上屋等の改修	54,000	18,000
2 博多港	中央ふ頭地区	福岡市	上屋の撤去	598,380	199,460
3	箱崎ふ頭地区	福岡市	屋根付き通路	28,200	9,400
4 佐世保港	浦頭地区	佐世保市	屋根付き通路 駐車場	36,000	11,999
5 八代港	外港地区	熊本県	駐車場 屋根付き通路	82,000	27,331
6 細島港	工業港地区	宮崎県	旅客上屋等の改修	5,000	1,666
7 油津港	東地区	宮崎県	駐車場	40,000	13,333
8 鹿児島港	中央港区	鹿児島県	駐車場 屋根付き通路	85,500	28,500
計 7港	8地区			929,080	309,689

訪日クルーズ旅客数500万人の実現に向けて、クルーズ旅客の利便性や安全性の向上及び物流機能の効率化を図るための事業を実施する者(地方公共団体及び民間事業者)に対し、その経費の一部を国が補助する。

## 事業概要

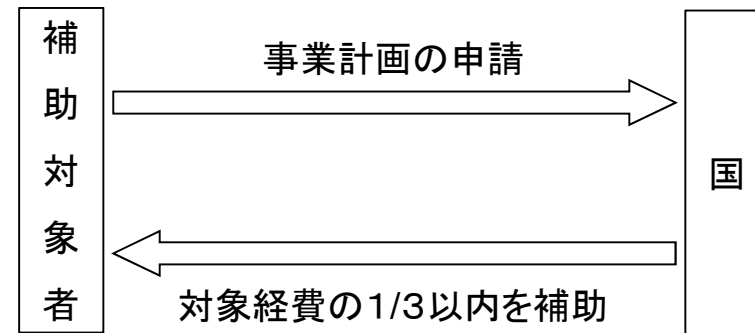
### ■補助対象経費

- ・クルーズ旅客の移動又は手荷物等の搬出入の円滑化に要する経費
- ・クルーズ旅客が利用する旅客上屋等の受入環境改善に要する経費
- ・クルーズ旅客の安全性の向上に要する経費 等

### ■補助対象者

地方公共団体(港務局を含む。)又は民間事業者

### ■事業スキーム



## 補助対象経費のイメージ

